



広島西部山系砂防事務所
記者発表・配付資料

記者発表資料 配布日時	令和2年9月4日 14:30 配付
----------------	----------------------

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

～土砂災害への対応を強化するためにICTを活用した 溪流や砂防施設の点検訓練を実施します～

国土交通省広島西部山系砂防事務所では、土砂災害への対応を強化するため、広島西部山系内の溪流内において、溪流や砂防施設の点検を効率的・効果的に実施するためにICTを活用した調査訓練を行います。

1. 日 時 令和2年9月11日(金) 10:00～11:30
2. 会 場 広島市西区井口台3丁目（井口台2号、3号砂防堰堤）
3. 訓練内容 下記のとおり
 - 1) SMART SABO を活用した砂防施設点検の実施
 - 2) UAV を利用した溪流の確認

※注意事項

1. 駐車場は現場内に用意しています。（別紙参照）
2. 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用、身体的距離の確保をお願いします。
3. ヘルメットを持参して下さい。
4. 取材を希望される方は、9月9日（水）までに連絡をお願いします。
5. 天候により中止とする場合があります。

<問い合わせ・連絡先>

国土交通省 中国地方整備局
広島西部山系砂防事務所 082-212-1010（代表）

【担当者】 副所長（技術） くにとき 國時 正博
調査課長 ほり 堀 博幸

土砂災害への対応を強化するためのICTを活用した溪流・砂防施設の点検訓練の実施について

土砂災害への対応を強化するために、広島西部山系内の溪流内において、溪流や砂防施設の点検を効率的・効果的に実施するためにICTを活用した調査訓練を行います。

実施日：令和2年9月11日（金）10:00～11:30

場所：広島市西区井口台3丁目（井口台2号・3号砂防堰堤）

内容：①SMART SABOを活用した砂防施設点検の実施

②UAVを利用した溪流の確認

参加者：中国地方整備局河川部、広島西部山系砂防事務所、広島県砂防課



訓練実施場所：広島市西区井口台3丁目（井口台2号・3号砂防堰堤）

別紙

土砂災害への対応を強化するための ICT を活用した
渓流や砂防施設の点検訓練における SMART SABO と UAV の役割

SMART SABO（砂防調査・管理効率化ツール）は、「現地」と「拠点」の職員が ICT を使って情報共有を安全かつ迅速に行うツールです。

UAV による『空の目』、SMART SABO による『人の目』を組み合わせ、点検を効率化し、安全性を確保します。



※SMART SABO（砂防調査・管理効率化ツール）

SMART SABO は、災害時における土砂災害発生後の渓流の緊急点検を効率良く、安全に調査することを目的に開発したもので、令和元年 10 月の東日本台風（台風 19 号）による土砂災害発生に伴う TEC-FORCE 活動で試行運用し、令和 2 年度から本格運用しています。

現在、SMART SABO の機能が災害時だけでなく平常時にも活用できる可能性を秘めていることから SMART SABO の平常時における利用について検討・開発中であり、今回の砂防施設点検で試験的に利用し、点検の効率性を確認し、今後の開発に活かしていく予定です。

以上